

平成 27 年度質問紙調査による結果（猪名川町立中学校）

平成 27 年 11 月

【調査の主旨】

子どもたちの学力を左右するのは、単に学校の授業だけにとどまらず、学校や家庭での過ごし方など日常生活や自尊感情等が大きく影響すると考えられます。日常の生活実態をアンケート調査して、規律ある生活、また自分をコントロールできる生活ができるように、普段の生活を見直すよう調査しました。

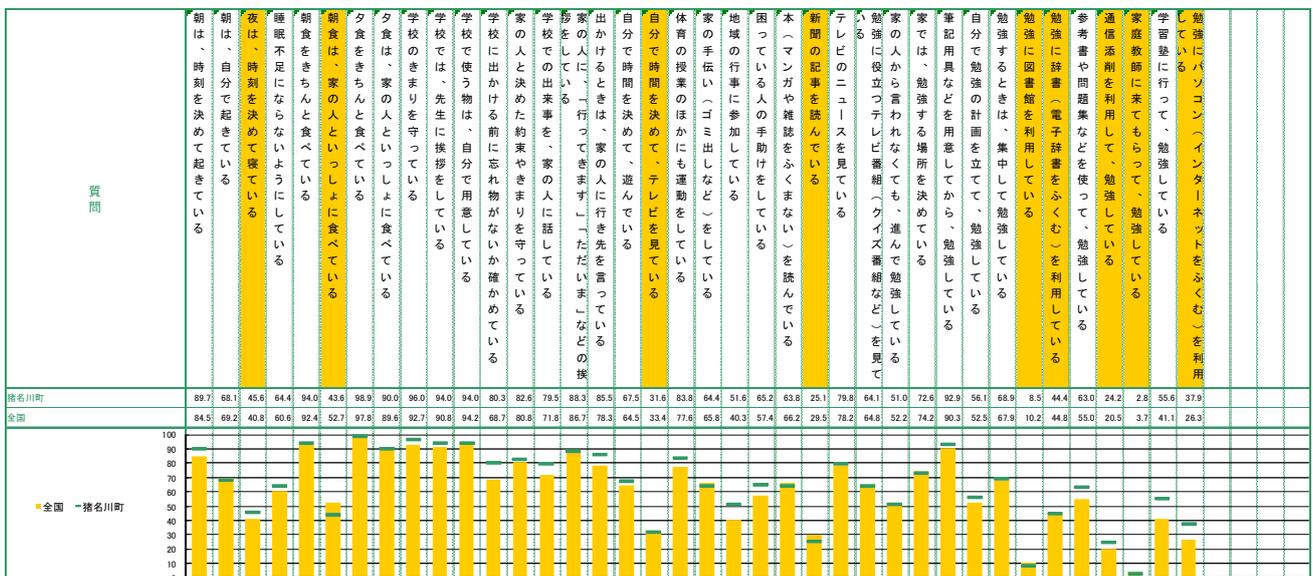
■日常生活における基本質問の全国比較

【標準学力調査対応】
生活行動・学習活動調査

中学校2年
生活行動

学年・基本質問回答傾向

猪名川町教育委員会
第2学年



○町内の中学校2年生の生徒の日常生活は、おおむね良好な状況にあります。肯定的な回答は高い水準にあり、普段の生活に乱れは見られません。80%以上の肯定率で、全国比率から見ても高い肯定率にあるのは、下記の項目です。

- ・朝は時刻を決めて起きている＝89.7% * 全国平均から 5.2ポイント高い。
- ・朝食をきちんと食べている＝94.0%
- ・夕食をきちんと食べている＝98.9%
- ・学校のきまりを守っている＝96.0%
- ・学校では先生に挨拶している＝94.0% * 全国平均よりかなり高く、挨拶の習慣は良好である。
- ・学校に出かける前に忘れ物がないか確かめている＝80.3%
- ・家の人と決めた約束やきまりを守っている＝82.6%
- ・家の人に「行ってきます」「ただいま」などの挨拶をしている＝88.3%
- ・出かけるときは、家の人に行き先を言っている＝85.8%
- ・体育の授業のほかにも運動をしている＝83.8%
- ・筆記用具などを用意してから勉強している＝92.9% * 漫然とした態度ではなく勉強の心構えがある。
- ・全国平均から大きく上回っている質問⇒学習塾に行き、勉強している＝55.6%（全国 41.1%）

○肯定率が低く、また全国的な比率から見て改善すべき項目もあります。

- ・朝食は、家の人といっしょに食べている=43.6%
- ・自分で時間を決めてテレビを見ている=31.6% *昨年より改善されているがまだ全国より低い。
- ・新聞の記事を読んでいる=25.1% 昨年 21.0%より改善されてきているがまだ全国より低い。
- ・家の人から言われなくても、進んで勉強している=51.0% 昨年 43.4%より改善されてきている。
- ・勉強に図書館を利用している=8.5%

☆家の人と決めた約束やきまりを守ったり、学校での出来事を家の人に話したり、行き先を家の人にきちんと行って出かけるなど、全国平均から見ても、家族関係は非常に良好である。また、普段の家庭での生活態度や学校での過ごし方も規律ある行動ができており、喜ばしい状況にある。

■生活行動と学力調査のクロス分析

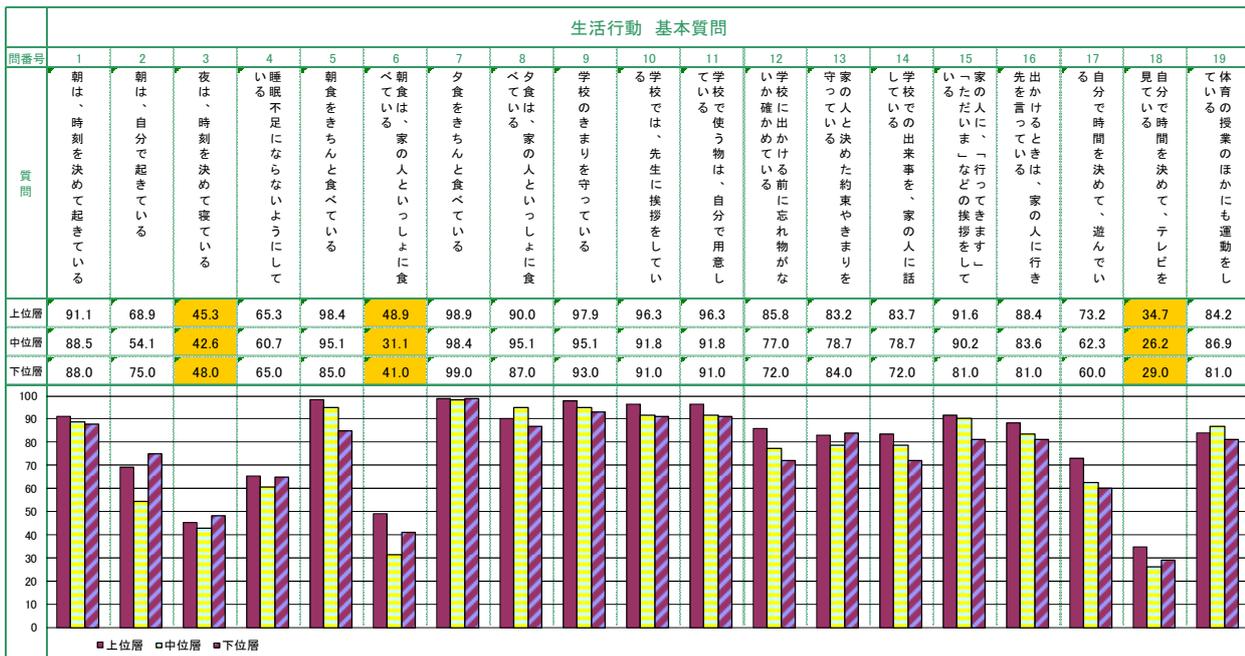
○生活行動に関する質問は「学力調査の結果が良い児童生徒ほど、自分をコントロールする行動や自分を高めようとする行動に対して肯定的である」との仮説に基づいています。肯定者の正答率と否定者の正答率の比較から、ばらつきはあるが概して肯定率の高い児童の正答率が高いです。この視点を基に調査結果を見てください。

【標準学力調査対応】
生活行動・学習活動調査

中学校2年
生活行動

学年・基本質問3階層回答傾向

猪名川町教育委員会
第2学年



○学力調査での上位層と下位層の差が10%以上の質問項目は下記のようになりました。

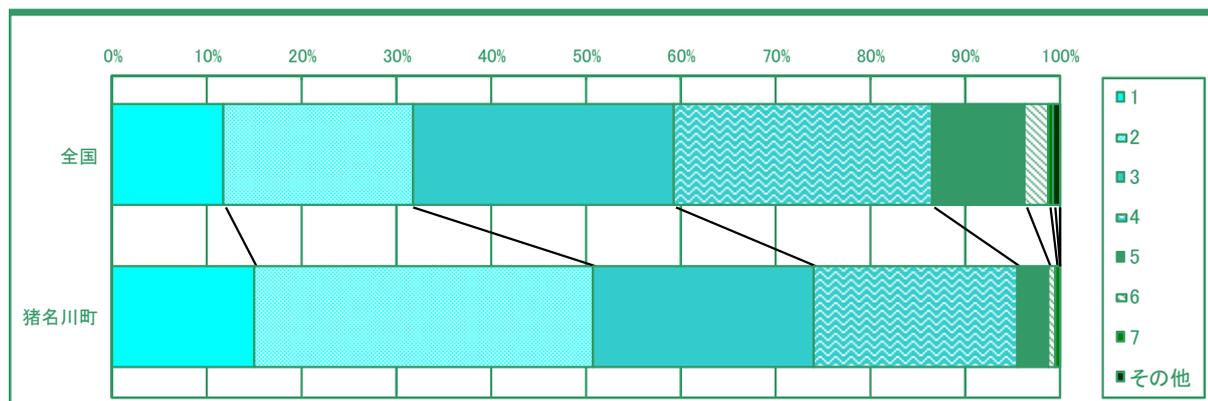
- ・朝食をきちんと食べている=上位層 98.4%と下位層より 13.4ポイント高い。
- ・学校に出かける前に忘れ物がないか確かめている=上位層 85.8%と下位層より 13.8ポイント高い。
- ・学校での出来事を、家の人に話をしている=上位層 83.7%と下位層より 11.7ポイント高い

☆「朝は自分で起きています」や、「夜は時刻を決めて寝ています」は、下位層の方が高い傾向にある。ほとんどの質問項目に大きな隔たりは無く、猪名川町の生徒の日常生活は、学力に関係なくきちんとした規律ある生活をしていることがうかがえる。

■ 発展質問回答状況

学校に行く日は、朝、何時ごろに起きますか

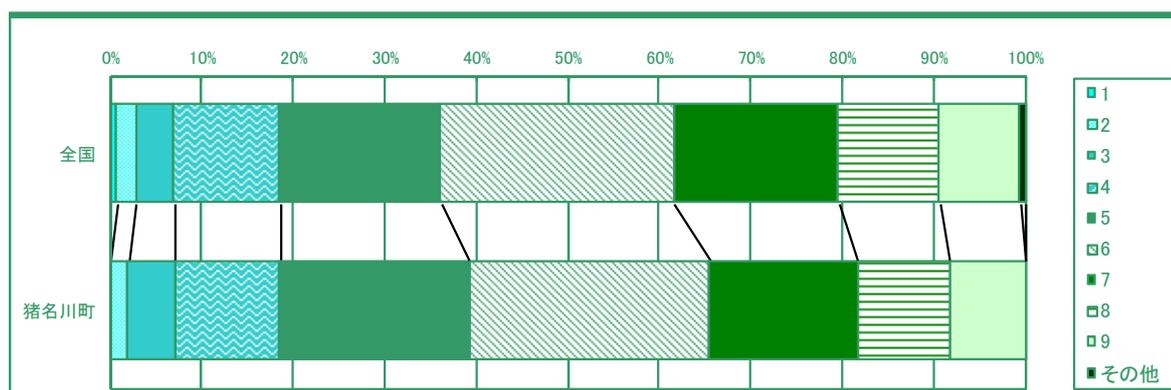
	1 午前6時より 前	2 6時ごろ	3 6時30分ごろ	4 7時ごろ	5 7時30分ごろ	6 8時ごろ	7 午前8時より 後	その他
全国	11.8	20.0	27.7	27.3	9.8	2.4	0.6	0.5
猪名川町	15.1	35.9	23.1	21.7	3.1	0.9	0.3	0.0



○ほとんどの生徒(95.8%)が7時までに起床し、6時頃が35.9%と非常に多い。全国平均より早起きの傾向があり、良好な状況である。

学校に行く日は、夜、何時ごろに寝ますか

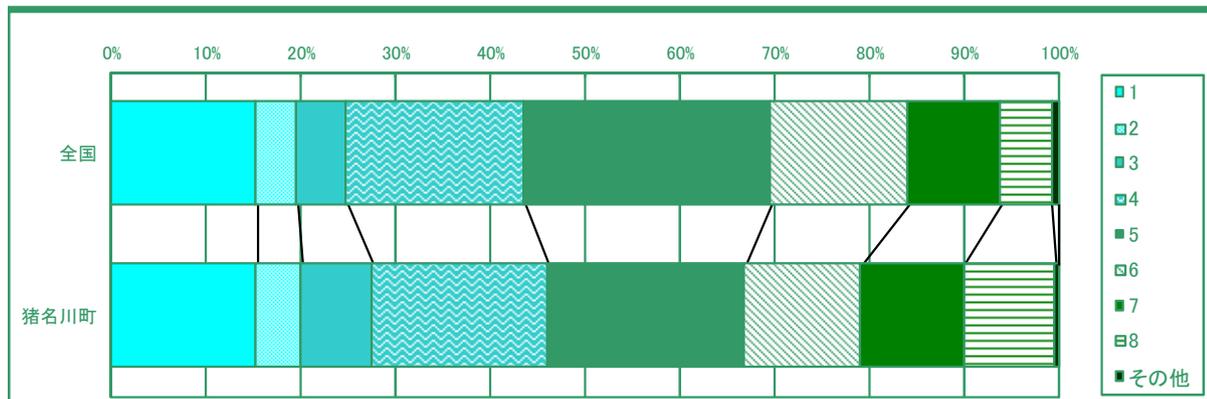
	1 午後9時より 前	2 9時ごろ	3 9時30分ごろ	4 10時ごろ	5 10時30分 ごろ	6 11時ごろ	7 午後11時30 分ごろ	8 午前0時ごろ	9 午前0時より 後	その他
全国	0.6	2.2	4.0	11.6	17.7	25.4	18.1	11.0	8.8	0.6
猪名川町	0.0	2.0	5.1	11.4	20.8	26.2	16.2	10.0	8.3	0.0



○10時半～11時ごろに就寝する生徒が47.0%と一番多い。11時半ごろまでには、ほとんどの生徒が寝る習慣になっていて、良好な状況にある。全国より若干、早寝の傾向にある。

学校に行く日は、学校の授業時間以外に、1日にどのくらい勉強をしますか

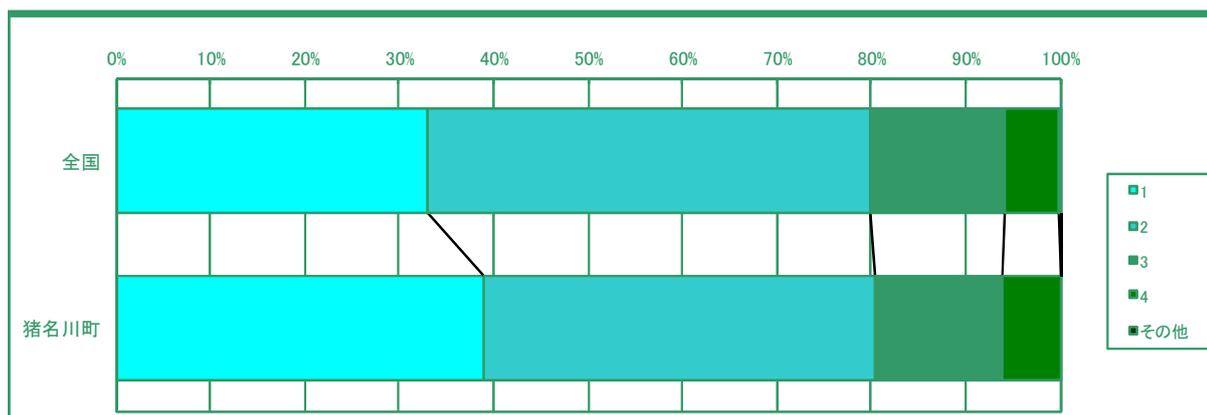
	1 ほとんどしない	2 10分くらい	3 20分くらい	4 30分くらい	5 1時間くらい	6 1時間30分くらい	7 2時間くらい	8 2時間より長い	その他
全国	15.3	4.3	5.3	18.8	25.8	14.6	9.6	5.5	0.7
猪名川町	15.4	4.8	7.4	18.5	20.8	12.3	10.8	9.7	0.3



○1時間くらいが20.8%と全国平均よりやや少なく、家庭学習の習慣をつけることが課題である。

学校が好きである

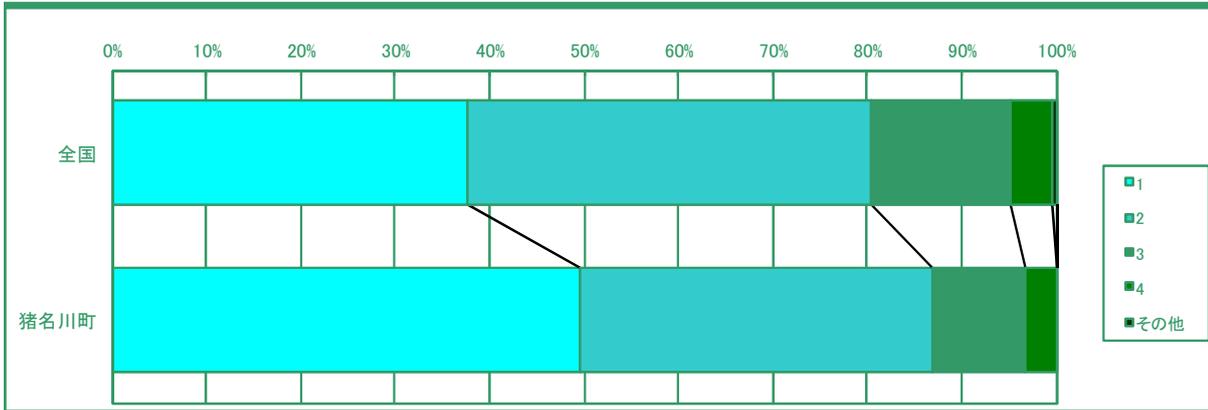
	1 とてもあてはまる	2 まああてはまる	3 あまりあてはまらない	4 まったくあてはまらない	その他
全国	33.0	46.9	14.4	5.6	0.2
猪名川町	39.0	41.3	13.7	6.0	0.0



○「学校が好き」と答えた生徒が80.3%と全国平均より若干上回り、良好な状況になってきている。

自分が住んでいる地域が好きである

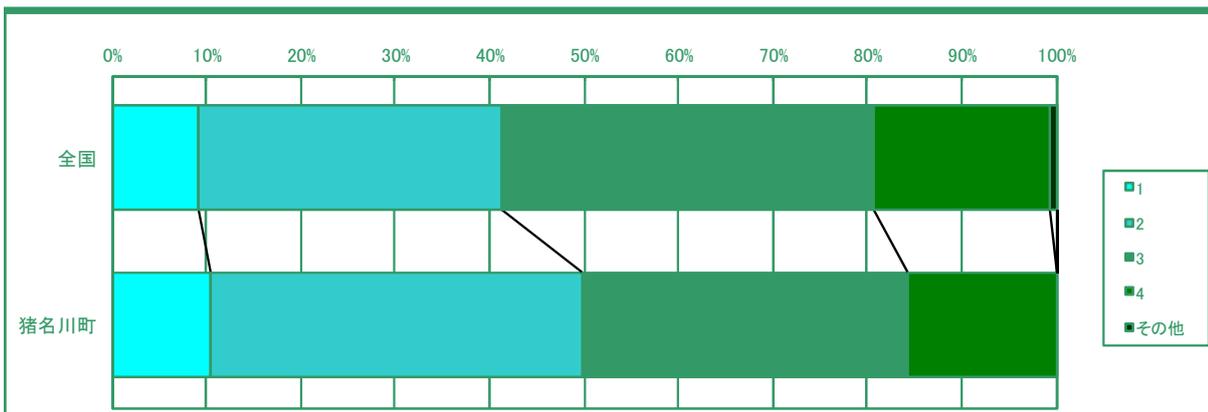
	1 とてもあてはまる	2 まああてはまる	3 あまりあてはま らない	4 まったくあてはま らない	その他
全国	37.7	42.9	14.6	4.5	0.4
猪名川町	49.6	37.3	10.0	3.1	0.0



○猪名川町を好きと答えている生徒が86.9%と多く、全国平均80.6%を大幅に上回っている。地域全体で子どもたちを育てている環境が思い浮かばれて、非常に喜ばしい状況である。強い肯定「猪名川町が非常に好き(とてもあてはまる)」が49.6%と半数近くいて、郷土愛は全国平均から見て非常に高い。

自分のことが好きである

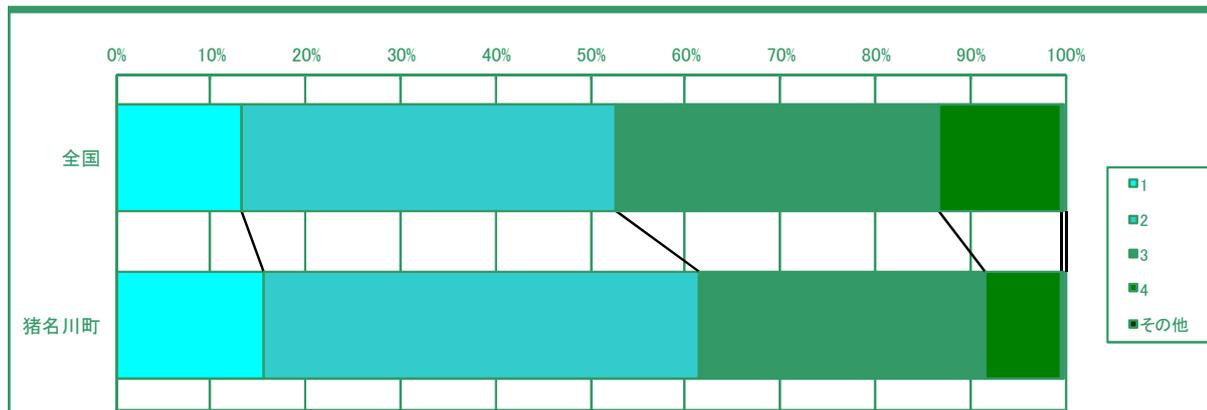
	1 とてもあてはまる	2 まああてはまる	3 あまりあてはま らない	4 まったくあてはま らない	その他
全国	9.2	32.2	39.3	18.7	0.5
猪名川町	10.5	39.3	34.5	15.7	0.0



○自分の事を好きと思っている生徒は49.8%と全国平均を上回っていて非常に良い傾向にある。

自分には、良いところがあると思う

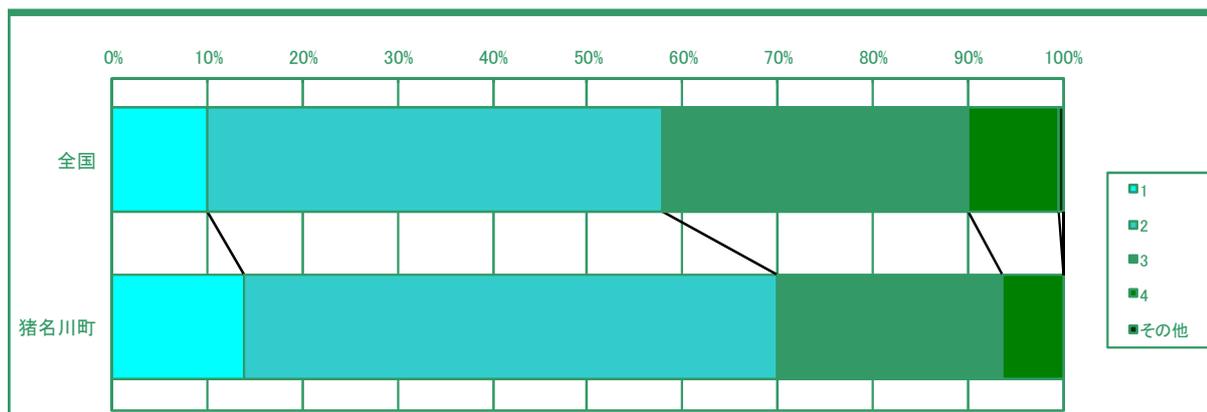
	1 とてもあてはまる	2 まああてはまる	3 あまりあてはま らない	4 まったくあてはま らない	その他
全国	13.4	39.2	34.1	12.9	0.4
猪名川町	15.7	45.9	30.2	8.0	0.3



○「自分には良いところがある」答えた生徒が、61.6%と、全国平均より非常に高い。「自分のことを好き」の回答状況と同様に、自分を肯定的に捉えることは良い傾向である。

自分は、友だちから認められていると思う

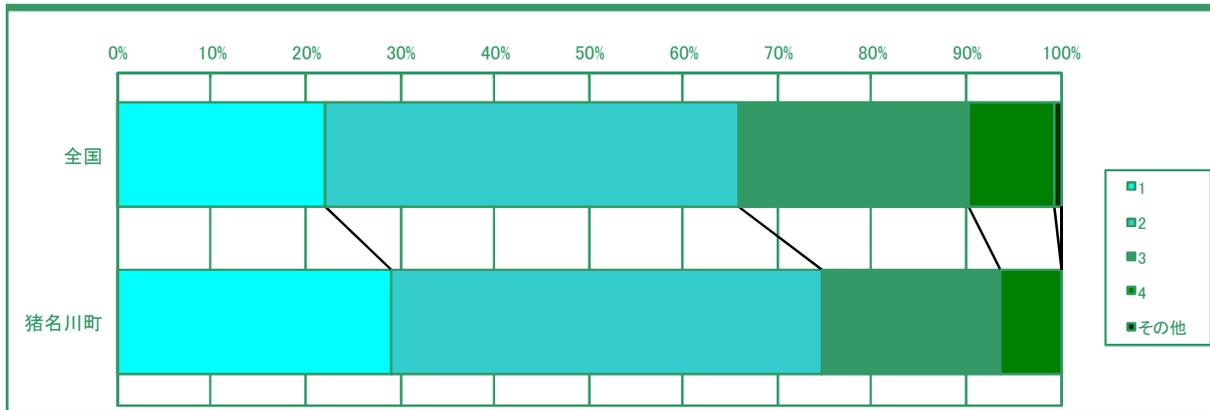
	1 とてもあてはまる	2 まああてはまる	3 あまりあてはま らない	4 まったくあてはま らない	その他
全国	10.0	47.9	32.1	9.5	0.4
猪名川町	14.0	56.1	23.6	6.3	0.0



○友だちから認められる自己認識は、70.1%と昨年度 62.7%より非常に高く、非常に良い傾向にある。学級経営上も「認め」「認められる」関係は大切で、学級適応力は良好である。

自分は、家の人から認められていると思う

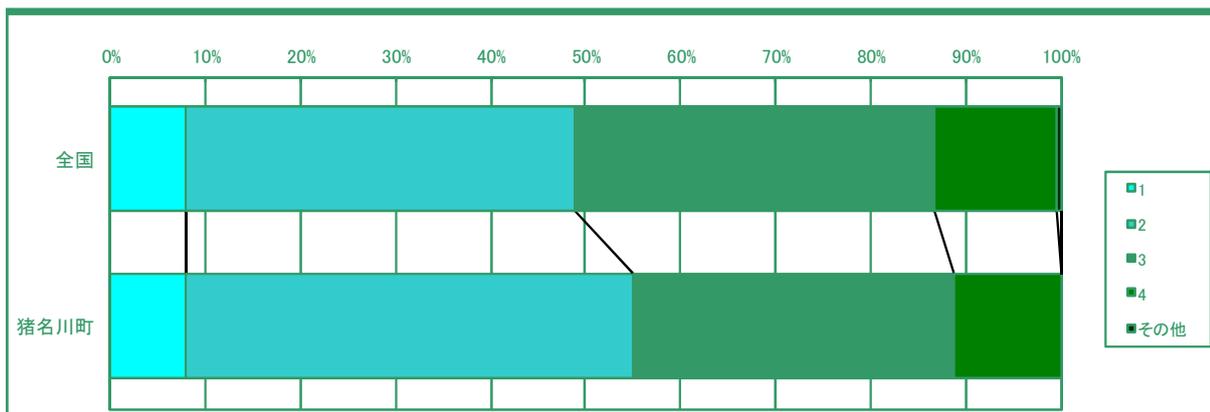
	1 とてもあてはまる	2 まああてはまる	3 あまりあてはまらない	4 まったくあてはまらない	その他
全国	22.2	43.6	24.4	9.2	0.5
猪名川町	29.1	45.6	19.1	6.3	0.0



○肯定率が74.7%で、全国平均より8.9ポイント高い。多くの生徒は、家庭での存在を大きく感じており、良好な状況にある。

自分は、先生から認められていると思う

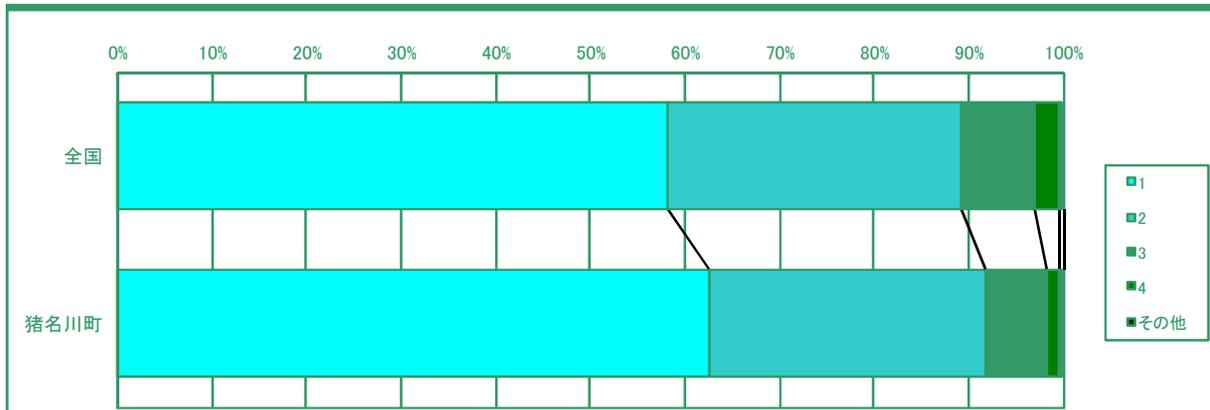
	1 とてもあてはまる	2 まああてはまる	3 あまりあてはまらない	4 まったくあてはまらない	その他
全国	7.9	41.0	37.8	12.9	0.4
猪名川町	8.0	47.0	33.9	11.1	0.0



○先生から認められていると肯定的に回答しているのは55.0%で、全国平均より上回っている。先生との関係が良好であることがうかがえる。

自分の力をできるかぎり伸ばしたいと思う

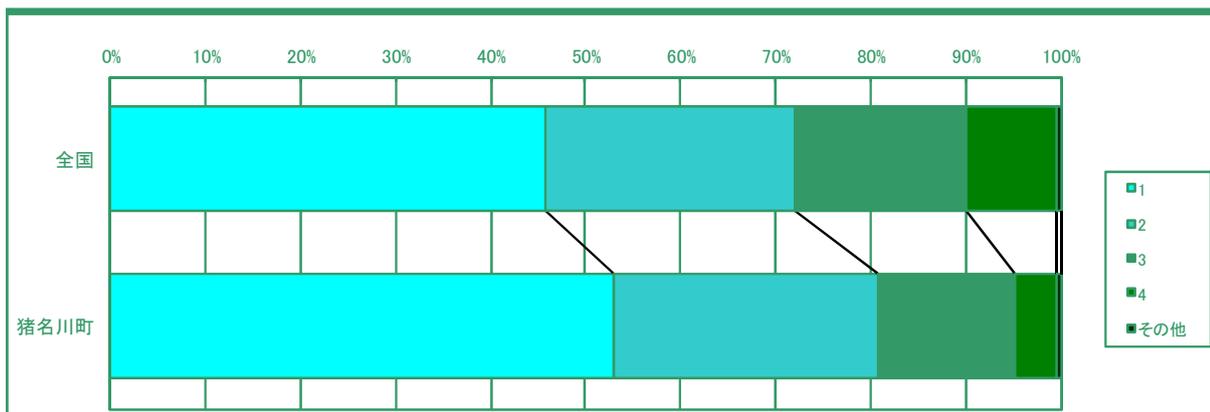
	1 とてもあてはまる	2 まああてはまる	3 あまりあてはまらない	4 まったくあてはまらない	その他
全国	58.2	31.1	7.6	2.6	0.5
猪名川町	62.7	29.1	6.6	1.4	0.3



○ほとんどの生徒(91.8%)が、自分の力をできる限り伸ばしたいと、向上心が非常に高く良好な状況にある。

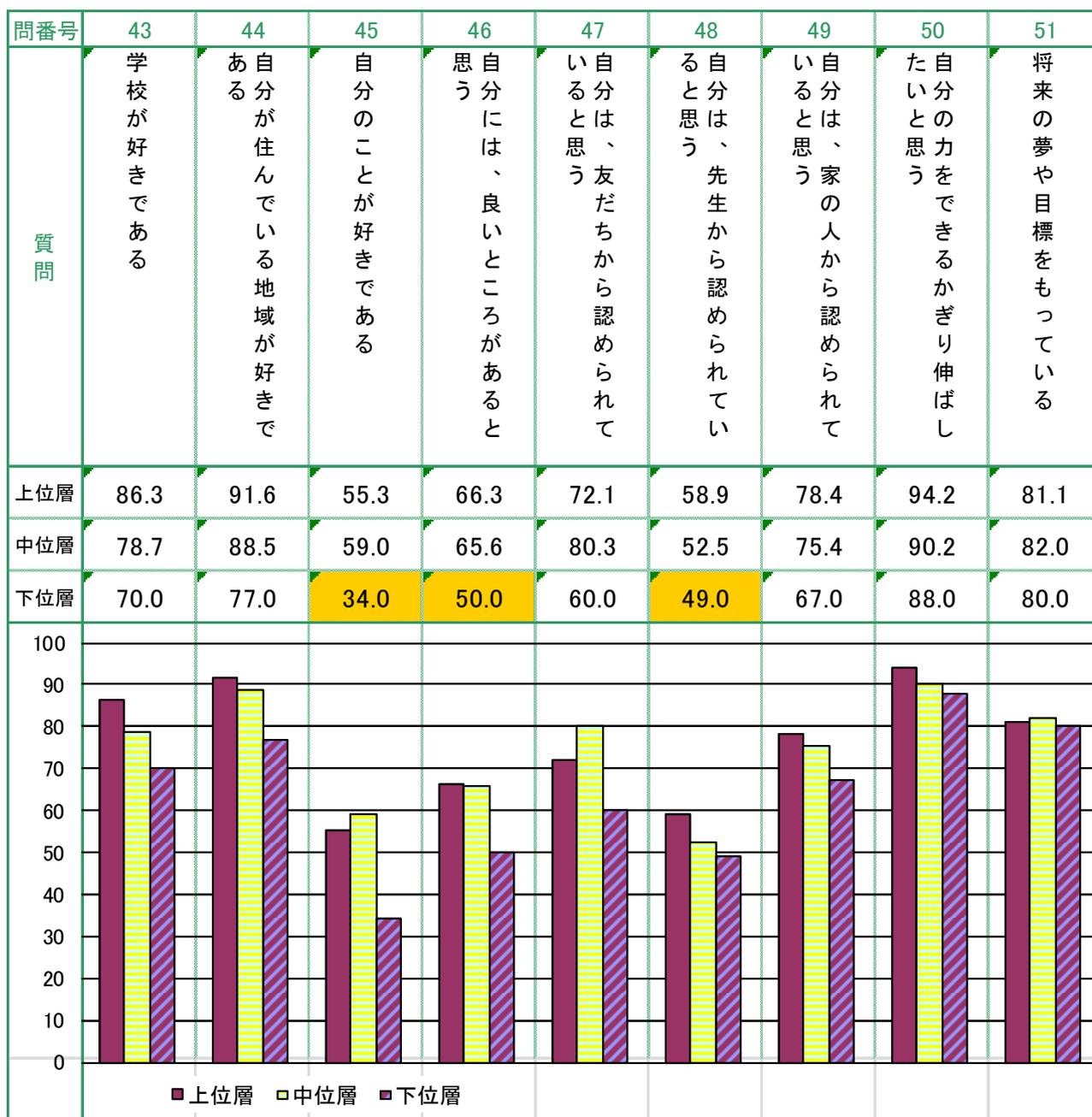
将来の夢や目標をもっている

	1 とてもあてはまる	2 まああてはまる	3 あまりあてはまらない	4 まったくあてはまらない	その他
全国	45.8	26.2	18.1	9.5	0.3
猪名川町	53.0	27.9	14.2	4.6	0.3



○「将来の夢や目標をもっている」と回答した生徒が80.9%と全国平均より多い。将来に向けて生き生きとした姿が想定され、はっきりとした夢や目標を持つ向上心が表れている。

■発展質問回答状況とクロス集計



○上表は自己肯定力や郷土愛など、生活習慣等基本質問以外の質問と学力相関クロス集計である。

上位層の生徒が、肯定的に回答しており、下位層の生徒と比べて肯定率が高いことが分かる。

- ・「学校が好き」と回答した上位層 86.3%の方が下位層より 16.3ポイント高い。
- ・「先生から認められている」と回答した上位層 58.9%の方が下位層より 9.9ポイント高い。
- ・「家の人から認められている」と回答した上位層 78.4%の方が下位層より 11.4ポイント高い。
- ・「自分の事が好き」と回答した上位層 55.3%の方が下位層より 21.3ポイント高い。
- ・「猪名川町が好き」と回答した上位層 91.6%の方が下位層より 14.6ポイント高い。

☆上位層・下位層の区別なく、ほとんど全ての生徒が、向上心や将来の目標を持っている。明るく希望に満ちた学校生活を送るべく「認め」「認められる」関係をもって、自己有用感のある学級環境をつくりたい。

■学習活動調査（国語・数学・英語）

【標準学力調査対応】
生活行動・学習活動調査

中学校2年
学習活動(国語)

学年・回答傾向

猪名川町教育委員会
第2学年

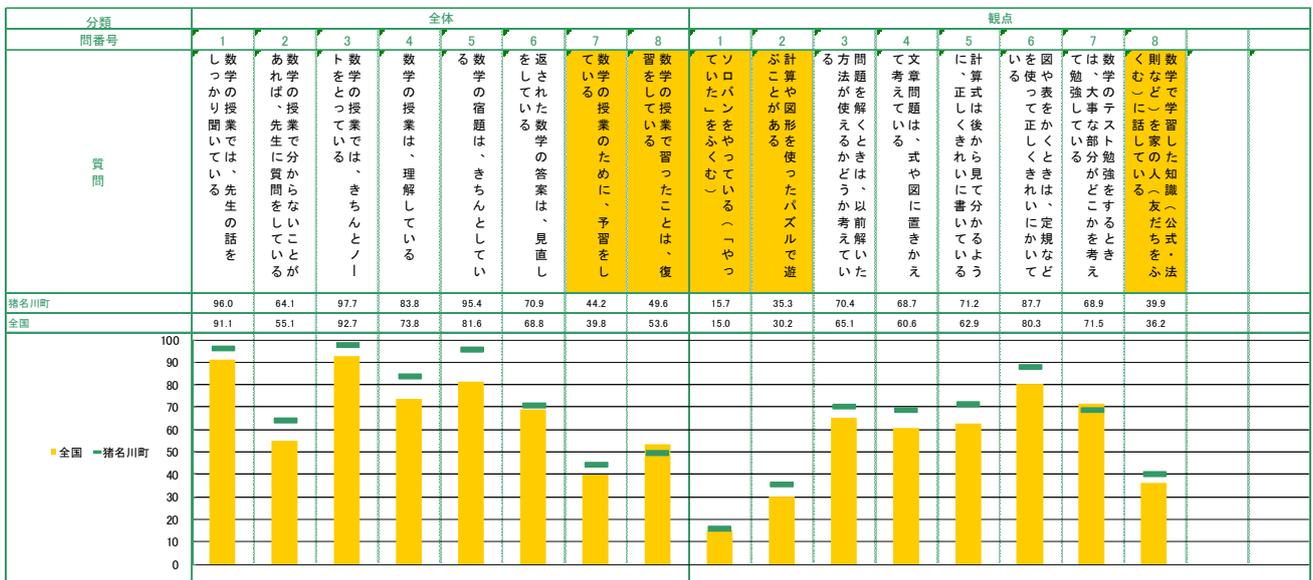


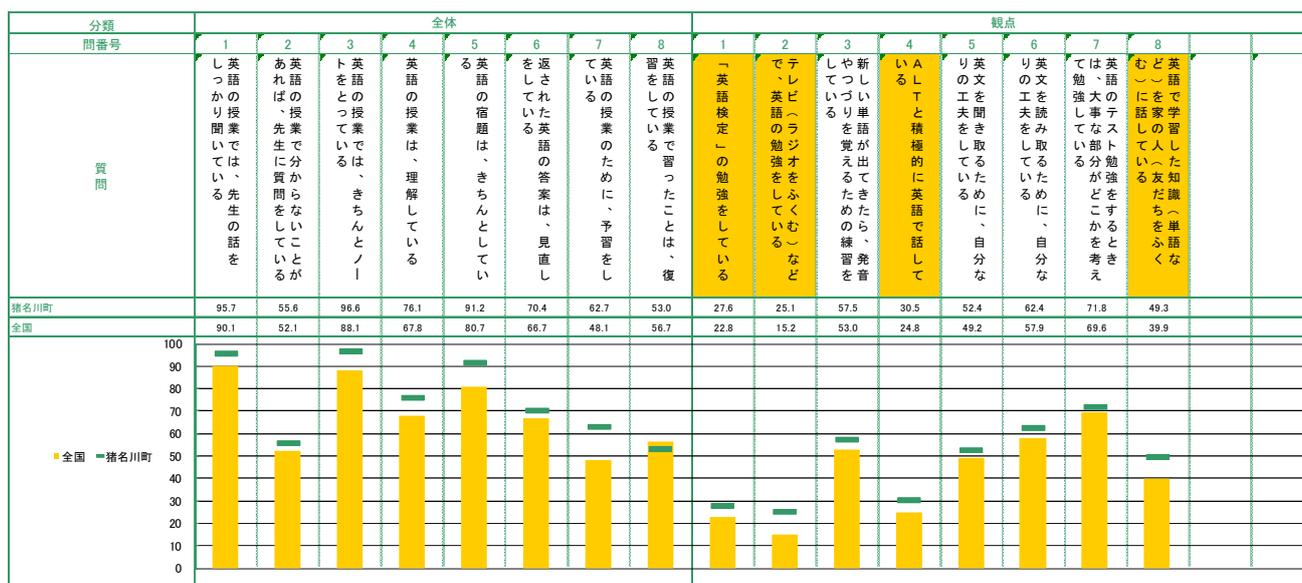
【標準学力調査対応】
生活行動・学習活動調査

中学校2年
学習活動(数学)

学年・回答傾向

猪名川町教育委員会
第2学年





○国語・数学・英語ともに学習活動状況は、全国平均から見ても非常に良好である。「国語・数学・英語の授業で先生の話をしっかり聞いている」の回答は、全教科とも肯定率95%以上と授業態度がしっかりとしていることがうかがえる。また、全教科「授業ではきちんとノートをとっている」も同様に95%以上ほとんどの生徒が実行しており良好である。

○全教科「宿題はきちんとしている」も同様に、全国平均よりはるかに高い肯定率である。

○「授業は理解している」は、数学と英語に関しては全国平均を上回っているが、国語は全国平均を1.0ポイント下回っている。

○「授業で分からないところがあれば先生に質問している」は、数学・英語は全国平均ほぼ同等であるが、国語は全国平均を大幅に下回っている。積極的な学習への取り組みが必要である

○国語・数学・英語ともに「授業で習ったことは、復習をしている」と肯定的に回答した生徒が全国平均より下回っていて、改善する必要がある。

■学習活動調査クロス集計（国語・数学・英語）

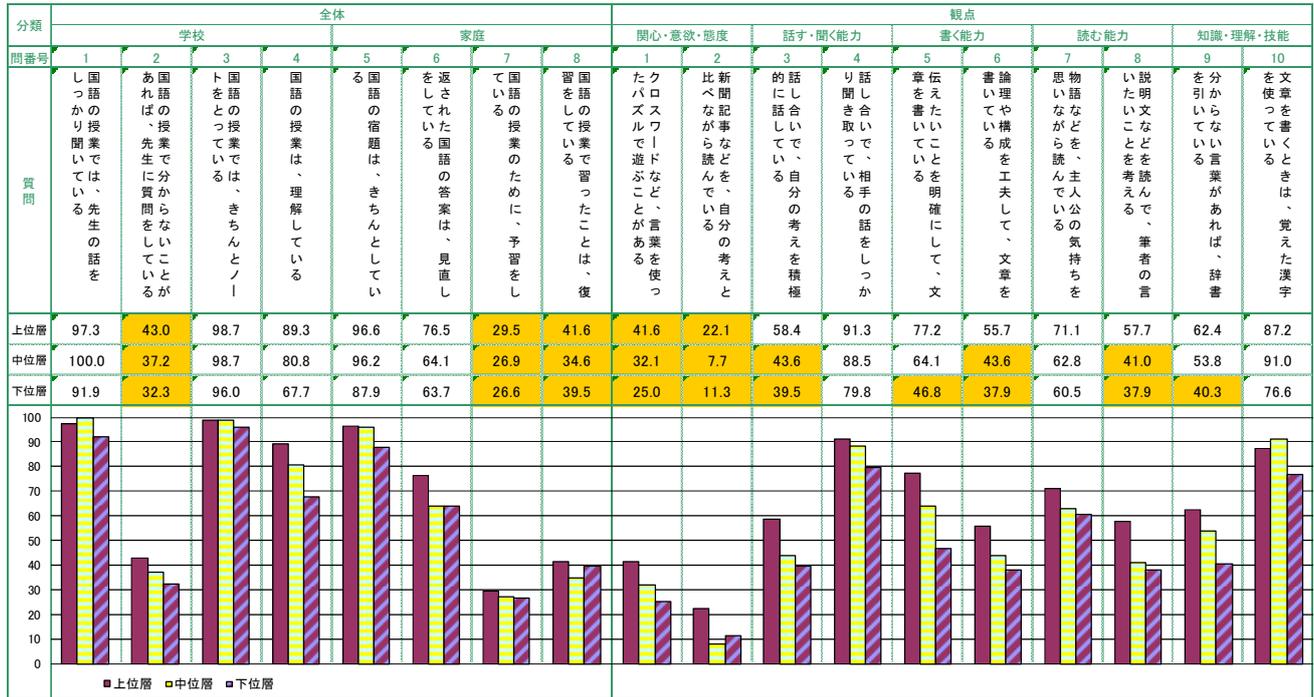
【標準学力調査対応】

生活行動・学習活動調査

中学校2年
学習活動(国語)

学年・学習3階層回答傾向

猪名川町教育委員会
第2学年



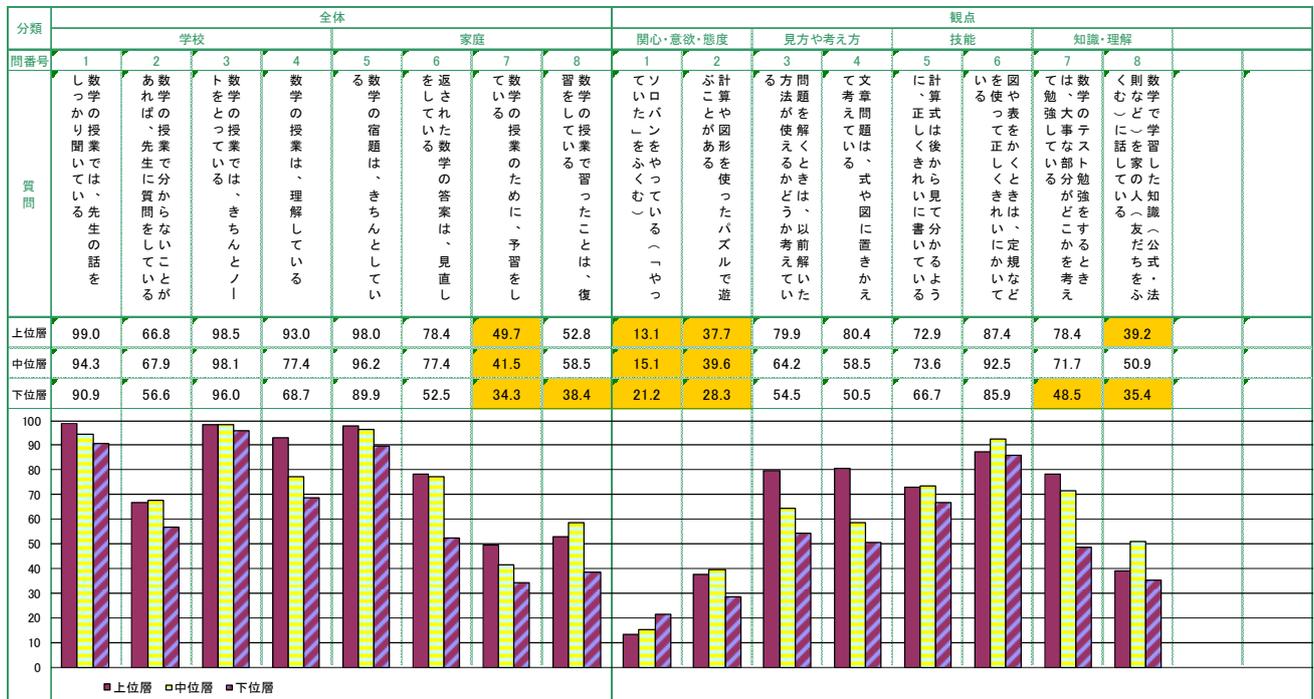
【標準学力調査対応】

生活行動・学習活動調査

中学校2年
学習活動(数学)

学年・学習3階層回答傾向

猪名川町教育委員会
第2学年



分類	全体								観点								
	学校				家庭				関心・意欲・態度		表現の能力		理解の能力		知識・理解		
問番号	1	2	3	4	5	6	7	8	1	2	3	4	5	6	7	8	
質問	英語の授業では、しっかり聞いている、先生の話を	あれば、先生の授業で分からないことが先生に質問をしている	英語の授業では、きちんとノートをとっている	英語の授業は、理解している	英語の宿題は、きちんとしている	返された英語の答えは、見直しをしている	英語の授業のために、予習をしている	英語の授業で習ったことは、復習をしている	「英語検定」の勉強をしている	テレビ・ラジオをふくむなどで、英語の勉強をしている	新しい単語が出てきたら、発音やつづりを覚えるための練習をしている	ALITと積極的に英語で話している	英文の工夫をしているために、自分の	英文を読み取るために、自分の	英文の工夫をしているために、自分の	英語のテスト勉強をするときは、大事な部分がどこかを考えて勉強している	英語で学習した知識(単語など)を家の人(友だちをふくむ)に話している
上位層	99.0	60.4	98.0	92.9	98.5	79.7	69.5	57.4	34.5	28.9	68.5	35.0	61.4	68.5	78.7	56.3	
中位層	100.0	55.6	100.0	71.1	97.8	77.8	62.2	57.8	20.0	24.4	60.0	26.7	37.8	62.2	82.2	55.6	
下位層	88.1	46.8	92.7	47.7	75.2	50.5	50.5	43.1	18.3	18.3	36.7	23.9	42.2	51.4	55.0	33.9	

○「国語」の学習活動で15ポイント以上の格差があった観点項目

- ・関心・意欲・態度＝クロスワードなど、言葉を使ったパズルで遊ぶことがある。
- ・話す・聞く能力＝話し合いで、自分の考えを積極的に話している。
- ・書く能力＝伝えたいことを明確にして、文章を書いている。
論理や構成を工夫して、文章を書いている。
- ・読む能力＝説明文などを読んで、筆者の言いたいことを考える。
- ・知識・理解・技能＝分からない言葉があれば、辞書を引いている。

○「数学」の学習活動で15ポイント以上の格差があった観点項目

- ・見方や考え方＝問題を解くときは、以前解いた方法が使えるかどうか考えている。
文章問題は、式や図に置きかえて考えている。
- ・知識・理解＝数学のテスト勉強をするときは、大事な部分がどこかを考えて勉強している。

○「英語」の学習活動で15ポイント以上の格差があった観点項目

- ・関心・意欲・態度＝「英語検定」の勉強をしている。
- ・表現の能力＝新しい単語が出てきたら、発音やつづりを覚えるための練習をしている。
- ・理解の能力＝英文を聞き取るために、自分なりの工夫をしている。
英文を読み取るために、自分なりの工夫をしている。
- ・知識・理解＝英語のテスト勉強をするときは、大事な部分がどこかを考えて勉強している。
英語で学習した知識(単語など)を家の人(友だちをふくむ)に話している。

☆国語・数学・英語ともに上位層・下位層とも、「先生の話をしっかり聞いている」「きちんとノートをとっている」は肯定率が高く、しっかりとした授業態度がうかがえる。

しかし、「授業は理解している」では、上位層と下位層で大きな格差が見られる。

国語＝21.6ポイント 数学＝24.3ポイント 英語＝45.2ポイントと格差がある。特に英語の肯定率が50%以下で大きな開きがある。授業はしっかりと聞いているように思われるが、実際には下位層で理解していない生徒が多い。下位層でも分かる授業の工夫が必要である。

☆「返された答案の見直しをしている」も上位層と下位層では大きな格差が見られる。

国語＝12.8ポイント 数学＝25.9ポイント 英語＝29.2ポイント。復習をしているかどうかにもつながってくる。家庭学習についての改善をしていく必要がある。